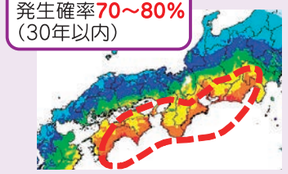
現　状　と　課　題

自然災害への備え（南海トラフ地震・集中豪雨）

南海トラフ地震
発生確率**70～80%**
（30年以内）


南海トラフ想定震源域

中小河川での災害発生**リスクが増大**
落石や**のり面崩壊**で生活に影響

（一）肱川（西予市）平成30年7月7日

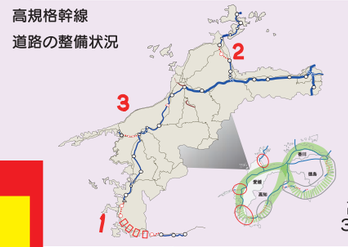
国道56号（宇和島市）

土砂災害危険箇所　全国**14位**

白浦地区（宇和島市）H30

人口減少社会における交流と連携

高規格幹線
道路の整備状況

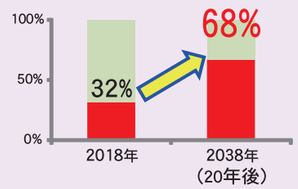


高速道路ネットワーク
3つのミッシングリンク

ミッシングリンクが、県内のみならず、**九州・中国・京阪神との交流や連携を阻害**

老朽化する社会資本

建設後50年を経過する道路橋の割合



今後一斉に**老朽化を迎える社会資本**の**維持管理が適切にできず**、安全で安心な生活や地域活性化を**阻害**

施　策

○南海トラフ地震に備えた交通網の整備

法面防災対策や橋梁耐震対策、トンネル保全対策などの防災・震災対策を進めます。

（主）新居浜別子山線（新居浜市）

○津波や高潮に強い海岸づくり

津波又は高潮等による被害を最小限にするため、**既存海岸保全施設の補強・改良**により、人命や背後の住居等財産の防護を促進します。

波止浜海岸（今治市）

○命を守る土砂災害対策の推進

土石流・がけ崩れ等による自然災害から県民の生命・財産等を**ハード・ソフト両面で保全します。**

長崎B地区（伊予市）

○洪水に強い人命財産を守る川づくり

集中豪雨・大規模地震等に備え、**治水対策**や堤防・水門等の**地震・津波対策など**を実施します。

（一）肱川（大洲市）

○ひと優先の道路交通環境整備

通学路の危険箇所対策、自転車歩行者道や歩道、交差点の改良など、児童・生徒や高齢者が安心して通行できるみちづくりを目指します。

（一）奈良近永線（鬼北町）

○木造住宅の耐震化

市町と連携して『**木造住宅耐震化促進補助事業**（1戸100万円超）』を行っています。さらに、全市町で**耐震診断技術者を派遣**します。

補強例：筋かい追加・接合金物追加

○広域的な交流や地域間の連携を支える道路ネットワークの整備

南予延伸をはじめとする**高速道路**や**松山外環状道路等の整備**を推進します。

宇和島道路（宇和島市）

○地域社会を支える海上輸送サービスの確保

複合一貫輸送ターミナル等の整備により、**地場産業の競争力強化**や**地域社会の活性化**を支えます。

（重）東予港中央地区（西条市）

○社会資本の老朽化対策

県民生活への影響が大きい道路橋を皮切りに、**計画的な施設の長寿命化**に取り組んでいます。

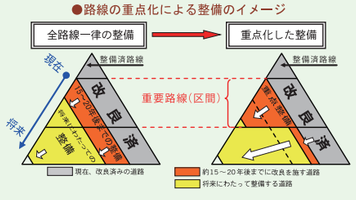
老朽化の進行した橋脚

老朽化した港湾施設

トンネル壁面の補修

取　組　方　針

重点化



限られた予算で、最大の効果を出すため、**緊急性の高い箇所等に重点化**します。

ハードとソフトのベストミックス

ハード対策（砂防堰堤整備）＋ソフト対策（砂防学習会等）

（砂）鳴滝川（八幡浜市）

県民の安全・安心の確保や地域活性化等のため、**ハード対策とソフト対策を組み合わせた施策**を実施します。

県民との協働・連携

県民による地域社会づくりを進めるため、情報等の提供に努める他、**社会活動へ積極的に参加できる環境づくり**を進めます。

ボランティアによる海岸清掃

既存ストックを有効活用するための適切な維持管理

点検結果に基づきⅠ（健全）からⅣ（緊急措置段階）までの判定を行う。

点検・診断・措置の結果をとりまとめる。

維持管理・更新費用の増加が予想されることから、**既存の社会資本ストックを有効活用**し、適切に維持管理するため、**メンテナンスサイクルを確実に実施**します。